

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業 (保育所職員の人件費)	大鹿村	7,137,800	6,308,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業(保育所職員の人件費)			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大鹿村			
交付金事業実施場所		大鹿村大河原414 大鹿村立保育所			
交付金事業の概要		保育所職員人件費基本給の6カ月分(4名分)			
総事業費	7,137,800	交付金充当額		6,308,000	
		うち文部科学省分			
		うち経済産業省分		6,308,000	
交付金事業の成果目標	<p>本村では、過疎化と共に人口の高齢化が進み、平成28年10月1日現在の高齢化率は47.7%に達しています。こうした中、若者の定住を促進し地域の活力を維持するため、子供を産み育てやすい環境整備が強く求められています。</p> <p>保育所では子育て事業の一環として、保育料の負担軽減、多子、同時入所の保育料の減免を実施して、子育て世帯への負担軽減を図っています。(第3子以降で3歳以上は無料(未満児は50%軽減)。同時入所3人目以降は無料)子育て世帯の負担は軽減されるが、収入は減っているため、平成28年度電源立地地域対策交付金を活用し、保育所の職員確保のため人件費に充て子育て世帯の定住促進に努めます。</p>				
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業により保育士確保対策を図り、就労改善を行うことで過疎化の進む本村での現状の正規職員4名の確保を続けていくことで子育て世代が安心して園児を通わせる環境を確保していきます。</p> <p>また、職員の充実・保育料の負担軽減をすることで子育て世帯の定住に取り組み園児の増員を図っていきます。</p>				
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金を活用することにより、正規職員である保育士4名の確保を継続。また、保育料の軽減を行い該当世帯の軽減を図ることにより、園児数が平成27年4月現在16名から平成28年4月現在23名まで園児数が増えました。</p> <p>今後も職場の環境改善を進め、保育士の確保を行うと共に定住対策も推進し、過疎化に歯止めをかけていきます。</p>				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方	
保育士の人件費		雇用		保育士4名	
		計		7,137,800	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年		

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。